

他人事ではない 空き家の管理と利活用の話

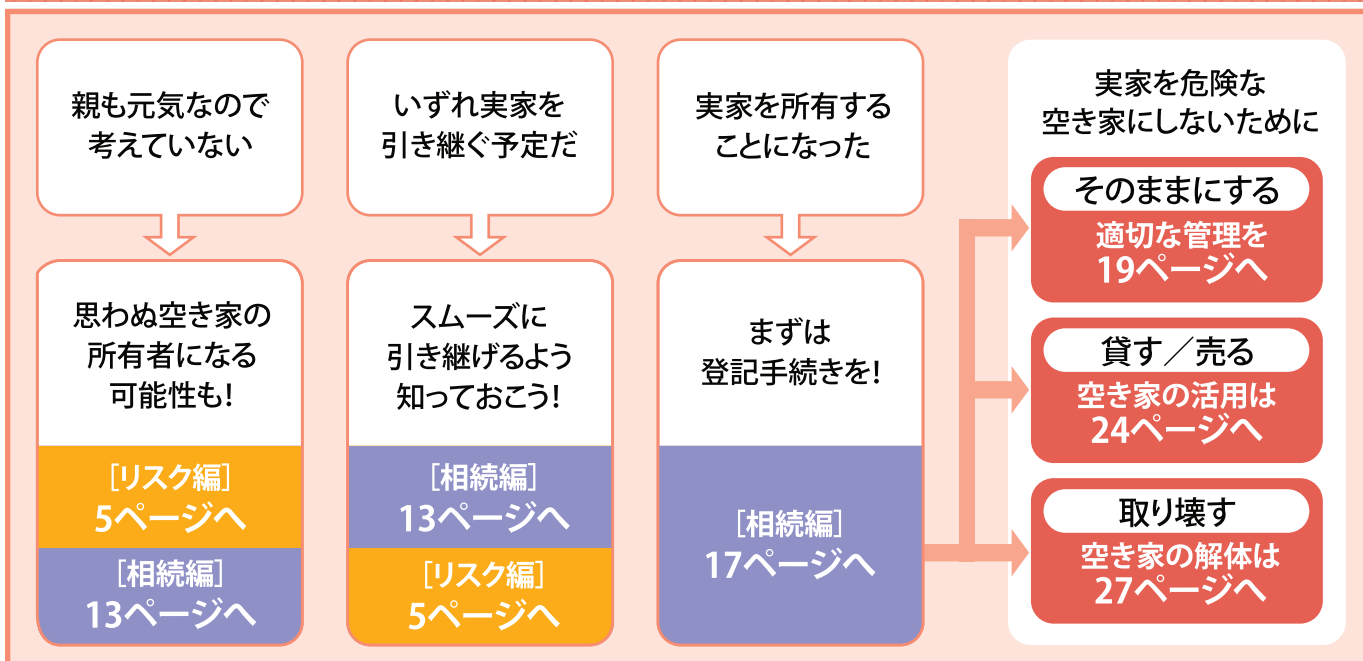
どうしよう! うちが 空き家に!?



平成30年の住宅・土地統計調査によると、佐賀県では空き家数が約50,500戸、そのうち「腐朽・破損あり」とされている空き家が約11,400戸あり、現在も年々増え続けています。空き家は管理が行き届かず庭に雑草が生い茂ったり、建物の破損・老朽化が進んだりして、防災・防犯面からも危険な状態にあるため社会問題になっています。

今後、空き家となる可能性のある住宅をお持ちの方や空き家を所有している方に、この冊子をご一読いただき、危険な空き家にしないための管理方法や利活用方法のご参考にしていただければと思っております。

今、あなたの実家はどんな状態？



家永ファミリーのストーリーを見ながら、 あなたの実家について考えてみましょう



家永 守 (55歳)

東京で妻と長女・長男の4人で暮らしており佐賀県の実家に両親が暮らしている



由紀子 (52歳)

守の妻



涼子 (24歳)

守の長女 美容師



渡 (21歳)

守の長男 大学生



継太郎

雅代

守の両親 先祖代々から引き継いだ佐賀県内の家で二人暮らし

他人事ではない、うちが空き家に!?

